

nART

ことはじめ

ここからアートが始まる

関西芸術情報誌

2016
autumn

vol.12

松方 コレクション展



ホンモノを見せたい!
一人の男の夢の軌跡

松方 コレクション展

一人の実業家が築いた 西洋美術の宝庫

その数およそ1万点に及ぶといわれる松方コレクション。今回、第二次世界大戦後にフランスに留め置かれた名品の初出展のほか、国立西洋美術館の所蔵品など約160点が松方ゆかりの地・神戸に27年ぶりに集まります！



フランク・ブラングウィン（松方幸次郎肖像）1916年 松方家蔵 ©David Brangwyn

松方幸次郎

美術にさほど造詣が深くない松方の指南役がこの自画像を描いたイギリスの画家、フランク・ブラングウィンと、リュクサンブール美術館館長のレオン・ベネディット。この2人のおかげで松方の審美眼は磨かれていった。松方はまた、晩年のモネと深い親交を結び、モネから直接18点の作品を買収した。



ポール・セザンヌ《[田園の会合]より》1878年 ルーヴル美術館絵画室蔵 ©RMN-Grand Palais (musée d'Orsay) / Tony Querrec / distributed by AMF



トールレース・ロートレック《庭に座る女》1891年オルセー美術館蔵 ©RMN-Grand Palais (musée d'Orsay) / Hervé Lewandowski / distributed by AMF



シャイム・スーティン「つるされた隣」(1925年、ボンビドゥーセンター蔵) ©Centre Pompidou, MNAM-CCI, Dist. RMN-Grand Palais / Droits réservés / distributed by AMF



クロード・モネ《ヴェトウイユ》1902年 国立西洋美術館蔵

世界最大級のコレクション、ふたたび神戸に集結!

第一次世界大戦下、一人の実業家が、ヨーロッパで突然美術作品を買い集め始めます。その名は松方幸次郎。当時、彼が社長を勤めていた川崎造船所は大戦の船舶需要で活況を呈しており、松方は会社経営で得た個人資産で、美術品を収集していきます。巨万の私財を投じて集めたのは、モネやゴーギャンの絵画、ロダンの彫刻など約2600点、そして浮世絵8000枚。1916(大正5)年ごろから、1927(昭和2)年までの11年間で、松方は古典から現代作品まで一万点にも及ぶ壮大なコレクションを築きました。財界の雄が、美術品にこれほどの情熱を傾けたのはなぜか?そこには「日本人に本物の美術作品を見せたい」という強い使命感があったのです。「彼がコレクションを手がけたのは、決して趣味や道楽ではありません。欧米では普通の市民が休日にも美術館に出かけ、芸術に親しんで

います。日本人にも美術館に行く楽しみを知ってほしい、そして日本人の文化教養レベルを上げたいという思いが彼を突き動かしたのでしょ」と話すのは、今回の美術展のプロデュースを手がける神戸市立小磯記念美術館・神戸ゆかりの美術館館長の岡泰正さんです。

松方の最終目標は西洋美術館を日本につくること。その名を「共楽美術館」とし、実際に設計図をつくり、東京・麻布に敷地を用意するなど、本気だったことが伺い知れます。しかし、1927年の金融恐慌のおりを受けて、約1300点にも及ぶ日本にもたらされた膨大なコレクションは散逸してしまいました。

さらに、フランスに残されたまま、第二次世界大戦をくり抜けた400点あまりの絵画や彫刻は、戦勝国フランスのものとなってしまいます。戦後の交渉の末、これらの美術品は、1959年、19点の作品をのぞいてフランスから日本へ寄贈返還されました。この時、フランス側の条件が「これらの美術品を散逸させないこと」というもので、それが国立西洋美術館創設へと繋がっていきます。

「松方コレクションがあったからこそ、戦後すぐ、焦土と化した東京に、素晴らしい美術館が建設できたのです。松方は戦争で傷ついた日本人の心、誇り、そして文化を救ったといえるで

しょう。でもフランスからの寄贈返還が行なわれたのは、彼が亡くなって9年後のこと。松方は最後までフランスに残された作品に思いを寄せていて、「パリに行かねば」と話していたそうです」(岡さん)

彼の死後、その情熱は報われ、今、また私たちは素晴らしい美術品を目の当たりにすることができます。今回は、戦後の返還でフランスに留め置かれ、現在はオルセー美術館所蔵となっている松方コレクションの代表作、ロートレックの名品《庭に座る女》や、ボンビドゥーセンター所蔵のピカソの《読書する婦人》のほか、セザンヌやモローの水彩を含めた5点をはじめ、初公開作品24点が出展されます。さらに元オルセー美術館主任学芸員カロリーヌ・マチュー氏の構成で、松方コレクション形成時代の人気画家の作品を選びすぐて紹介します。また松方の写真や所蔵品なども展示され、彼の歴史や人となりに触れることも…。西洋美術への情熱とともに激動の時代を駆け抜けた1人の男。その夢の軌跡に触れてみてください。

2016年9月17日(土) 》 11月27日(日)
神戸市立博物館

9時30分～17時30分
(土曜日は19時まで、入館は閉館の30分前まで)

※月曜日休館(ただし、9/19、10/10は開館)、9/20(火)、10/11(火)

ART ことはじめ セレクション

webページ「ARTことはじめ」の人気ブログア
ートライターmaemaeちゃんがセレクトするこの
秋のおすすめ展覧会をご紹介します!

profile (maemaeちゃん) 美大卒業後、制作会社、出版社勤務を
経てフリーランスライターに。テーマはアート、食、人、旅etc.

入館割引クーポンは webページでゲット!

アート展のご感想は「ARTことはじめ」webページ
(各アート展の紹介ページ)に書き込んでね。
<http://www.arthajime.com/>

国立カイロ博物館所蔵 黄金のファラオと大ピラミッド展

遙かなるロマンと謎。 古代エジプト 3000年の壮大な旅へ

今からおよそ4500年前、古代エジプトの古王国時代に、クフ王、カ
フラー王、メンカウラー王の3代のファラオたちによって巨大なピラミ
ッド群が建造されました。宇宙からも見えるというこのピラミッドは、古代ギ
リシア時代から伝わる「世界の七不思議」の中でも、一番目の不思議
として知られています。ピラミッドは、いつ、何のために、どうやって建てら
れたのか?その謎は尽きません。本展覧会では、世界一のエジプト・コ
レクションを誇るエジプトの国立カイロ博物館から、名だたる王たちとピ
ラミッドの謎に関するエジプトの至宝が出展されます。

maemaeちゃんのおすすめポイント
エジプト三大黄金マスクの一つといわれる「アメンエムオベト王の黄金
のマスク」や「クフ王の銘が入った彫像」、壮麗な「彩色木棺」など、監
修者の吉村作治氏が選り抜いた100点あまりの至宝の数々は圧巻
です!謎多きピラミッドと偉大なファラオたちの壮大なドラマを肌で感じ
られるはず。ツタンカーメンの黄金のマスクやギザのピラミッド、ルクソ
ール神殿、カルナク神殿などを撮影した高精細4Kシアターも見どころの
一つ。お見逃しなく!

京都文化博物館 【会期】2016年10月1日(土)～12月25日(日) 【休館日】月曜日(月曜日が祝日の場合は開館、
その翌日休館) 【開館時間】午前10時～午後6時 金曜日は午後7時30分まで(入場はそれぞれ30分前まで)
【お問い合わせ】075-222-0888 【展覧会公式サイト】<http://www.bunpaku.or.jp>



アメンエムオベト王の黄金のマスク 第3中間期 第21王朝
(前993～984年頃) 国立カイロ博物館蔵

特別展覧会 没後150年 坂本龍馬

なぜ今、坂本龍馬なのか?手紙をひもとき、実像に迫る!



上:海軍葡萄酒 坂本龍馬所用(部分) 京都国立博物館蔵
中:坂本龍馬遺稿写真(部分) 高知県立歴史民俗資料館蔵
下:ペリー来航図(部分)

京都国立博物館 【会期】2016年10月15日(土)～11月27日(日) 【休館日】月曜日
【開館時間】午前9時30分～午後6時(入館は午後5時30分まで) ※ただし会期中の毎週金・
土曜日は午後8時まで(入館は午後7時30分まで) 【お問い合わせ】075-525-2473
【展覧会公式サイト】<http://www.kyohaku.go.jp/>

日伊国交樹立150周年記念 世界遺産 ポンペイの壁画展

古代ローマの人々の豊かな暮らしをポンペイの壁画に見る



《赤い坊のテラフィッソを発見するヘラクレス》後1世紀後半
ナポリ国立考古学博物館蔵
©ARCHIVIO DELL'ARTE - Luciano Pedicini / fotografo

兵庫県立美術館 【会期】2016年10月15日(土)～2016年12月25日(日)
【休館日】月曜日(祝休日の場合は翌日) 【開館時間】午前10時00分～午後6時、金・土曜日は
午後8時まで(入場はそれぞれ30分前まで) 【お問い合わせ】078-262-0901
【展覧会公式サイト】<http://www.artm.pref.hyogo.jp>

光あふれる地中海に面し、古代より風光
明媚の地として知られる世界遺産・南イタリア
のポンペイ。この美しい街は西暦79年、
街の北側にあるヴェスヴィオ火山の噴火に
より、悲劇的な終焉を迎えます。1748年か
ら街の発掘が始まり、古代都市の姿が徐々
に明らかになりました。遺物の中でもとくに
人々を驚かせたのは、色鮮やかな壁画の
数々です。火山灰が乾燥剤に似た役割を
果たしたことにより、美しい壁画が奇跡的に
保存されました。

maemaeちゃんのおすすめポイント
ポンペイとその近郊の遺跡から出土した
壁画を多彩に紹介。さまざまな建造物を美
しい絵画で飾り、人生を謳歌した古代ロー
マの人々の豊かな暮らしを体験できます。

企画展 朝鮮時代の水滴一文人の世界に遊ぶ

約30年ぶりに揃う水滴の優品。文人の精神世界に触れる



青花鉄砂 葡萄山水文 八角形水滴【癸卯六月日分製】銘
(せいいかつてしや ぶどうさんすいもん はっかくがたすていき)
朝鮮時代1783年

大阪市立東洋陶磁美術館 【会期】2016年8月13日(土)～11月27日(日)
【休館日】月曜日(9月19日、10月10日は開館)、9月20日(火)、10月11日(火)
【開館時間】午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)
【お問い合わせ】06-6223-0055 【展覧会公式サイト】<http://www.moco.or.jp/>

硯に水を注ぐ水滴は、筆、墨、紙、硯の文
房四宝とともに文人の書齋を飾るものです。
実用品でありながら、文人たちの机のかた
すみにひっそりと息づき、心を癒す愛玩品で
もありました。18世紀に文芸復興の気運に
ともなって文人趣味が流行し、19世紀には
水滴が数多く制作されました。動物や果実、
家形、山形などの多様な姿、多彩な文様や
銘文がほどこされ、高潔、清貧、子孫繁栄、
富貴長命など文人の理想や願望が詰め込
まれています。

maemaeちゃんのおすすめポイント
美しく繊細な水滴126点に、筆筒、硯など
の文房具のほか、燭台、煙管などの日用品
13点を加え、文人たちの精神世界を紹介
します。

アカデミア ヴェネツィア・ルネサンスの巨匠たち

日伊国交樹立150周年を記念。本邦初の展覧会開催!



国立国際美術館(大阪・中之島) 【会期】2016年10月22日(土)～2017年1月15日(日)
【休館日】月曜日、12月28日(水)～1月4日(水)ただし、1月9日(月・祝)は開館し翌日休館
【開館時間】午前10時～午後5時、金曜日は午前10時～午後7時(入場は開館の30分前まで)
【お問い合わせ】06-4862-5777 【展覧会公式サイト】<http://www.tbs.co.jp/venice2016/>

アカデミア美術館は14世紀から18世紀
にかけてのヴェネツィア絵画を中心に、約
2000点を数える充実したコレクションを有
しています。テーマは「ルネサンス期のヴェ
ネツィア絵画」。ルネサンス期のヴェネツィ
アの画家たちは、自由奔放な筆致による豊
かな色彩表現、大胆で劇的な構図を持ち
味とし、感情や感覚にダイレクトに訴える絵
画の可能性を切り開いていきました。本展
ではそれらの名画57点を展覧します。

maemaeちゃんのおすすめポイント
ジョヴァンニ・ペッリーニ、クリヴェッリ、カル
パッチョ、ヴェロネーゼまで巨匠たちの傑作
が一挙来日。巨匠ティツィアーノの祭壇画
の大作《受胎告知》(サン・サルヴァドール
聖堂)の特別出品も注目度大!です。



1918-20年 国立西洋美術館蔵
1918-20年 国立西洋美術館蔵
1918-20年 国立西洋美術館蔵

秋の展覧会スケジュール 2016.9~12

このマークのある展覧会はwebページ「ARTことはじめ」にて入館割引券を配布中。

schedule		September 9	October 10	November 11	December 12
KYOTO	京都国立博物館 ☎075-525-2473		web 10/15~11/27 没後 150年 坂本龍馬		
	京都国立近代美術館 ☎075-761-4111		9/27~12/4 メアリー・カサット展		
	京都市美術館 ☎075-771-4334	9/22~10/9 再興第101回院展京都展	10/4~12/4 生誕 300年 若冲の京都 KYOTOの若冲		
	細見美術館 ☎075-752-5555	9/10~11/6 琳派展 18 京の琳派		11/12~12/25 驚きの明治工芸展	
	京都文化博物館 ☎075-222-0888		10/1~12/25 国立カイロ博物館所蔵 黄金のファラオと大ピラミッド展		
	美術館「えき」KYOTO ☎075-352-1111	9/15~10/23 没後 50年 河井寛次郎展	10/28~11/27 没後 60年 マリー・ローランサン展	12/1~12/25 ミロコマチコ いきものたちの音がきこえる	
OSAKA	龍谷大学 龍谷ミュージアム ☎075-351-2500		9/24~11/27 特別展 「浄土真宗と本願寺の名宝」一受け継がれる美とこころ		
	国立国際美術館 ☎06-6447-4680	~10/2 始皇帝と大兵馬俑		10/22~1/15 アカデミア美術館所蔵 ヴェネツィア・ルネサンスの巨匠たち 10/22~1/15 THE PLAY since 1967 まだ見ぬ流れの彼方へ	
	大阪市立東洋陶磁美術館 ☎06-6223-0055	web ~11/27 企画展 朝鮮時代の水滴 一人の世界に遊ぶ		12/10~ 特別展 台北 国立故宮博物院-北宋汝窯水仙盆	
	大阪歴史博物館 ☎06-6946-5728	9/17~11/6 2016年 NHK大河ドラマ特別展 真田丸		12/7~特別企画展 コレクションの楽しみ 一印判手の皿とアジアの鳳	
	大阪市立美術館 ☎06-4301-7285	~9/25 フロイト美術館展 大西洋を渡ったヨーロッパの名画たち	10/14~10/26 第62回全関西美術展	11/8~12/4 開館 80周年記念展 壺中之展・美術的小宇宙	
	あべのハルカス美術館 ☎06-4399-9050		9/10~11/6 大妖怪展 土偶から妖怪ウォッチまで		
	国立民族学博物館 ☎06-6876-2151	~10/4 企画展「台湾原住民族をめぐるイメージ」	9/8~11/29 特別展「見世物大博覧会」		12/8~1/24 (予定) 年末年始展示イベント「とり」
	大阪文化館・天保山 ☎06-6586-3911		web 9/17~1/9 恐竜博 2016		
	堺 アルフォンス・ミュシャ館 (堺市立文化館) ☎072-222-5533	~10/16 ミュシャのアトリエ 一どんな作品を作っているの?—		10/22~2017.2/5 ミュシャと新製品の誘い	
	HYOGO	神戸市立博物館 ☎078-391-0035		9/17~11/27 松方コレクション展 一松方幸次郎 夢の軌跡—	
兵庫県立美術館 ☎078-262-0901		~9/22 藤田嗣治展		web 10/15~12/25 世界遺産 ボンベいの壁画展	
神戸ファッション美術館 ☎078-858-0050			~12/28 “夢の世界”のデザイナー シンジカウト・ワールド 一空想の住人たちと愛される雑誌たち		
芦屋市立美術館 ☎0797-38-5432			9/17~11/27 未知の表現を求めて—吉原治良の挑戦		12/10~ art trip vol.02 この世界の在り方 思考/芸術
伊丹市立美術館 ☎072-772-7447			9/17~11/3 ウィリアム・ホガース “描かれた道徳”の分析		11/12~12/18 小寺鳩甫展
西宮市大谷記念美術館 ☎0798-33-0164		~9/25 2016 イタリア・ボローニャ国際絵本原画展		web 10/8~11/27 マリメッコ展 一デザイン、ファブリック、ライフスタイル	
兵庫陶芸美術館 ☎079-597-3961		web 9/10~11/27 セラミックス・ジャパン 一陶磁器でたどる日本のモダン—			
OTHER		奈良国立博物館 ☎050-5542-8600	~9/19 忍性 一救済に捧げた生涯—		10/22~11/7 第68回 正倉院展
	奈良県立美術館 ☎0742-23-3968	~9/25 富本憲吉 憧れのうぶすな		10/15~11/27 雪舟・世阿弥・珠光… 中世の美と伝統の広がり	
	大和文華館 ☎0742-45-0544	~10/2 中国工芸名品展— 陶磁・金工・漆工 -		10/8~11/13 特別展 吳越国 一西湖に育まれた文化の精粹—	11/18~12/25 特別企画展 朝鮮の絵画と工芸
	MIHO MUSEUM ☎0748-82-3411		10/1~12/11 秋季特別展 「ムガル皇帝とマハラジャの宝石 カタール・アル サーニ・コレクション」		
	和歌山県立博物館 ☎073-436-8670	9/10~10/10 特別展 戦乱の世から泰平の世へ 一16~17世紀の紀北・泉南地域—		10/18~11/23 特別展 蘆雪發刺 一草堂寺と紀南の至宝—	12/3~ 企画展 和歌浦・屏風・名所



webページ「ARTことはじめ」も要チェック!

ARTことはじめ

<http://www.arthajime.com/>

ARTことはじめ LINE@ はじめました

ID検索@pjl6206h



イベント情報 様々なアートイベントはここでチェック!

アート発見ブログ それぞれの個性があるブログを掲載。

ART 女子 美術館・博物館周辺をぶらり街歩き。

招待券プレゼント 注目の展覧会の招待券が当たるチャンス!

入館割引クーポン **CHECK!** お得なweb割引クーポンをゲットしてこの秋はめいっぱいアートを楽しむ。クーポンは画像保存(スクリーンショット)しておくとう便利。

Discount ticket

2016/7/5 tue - 10/2 sun

「ARTことはじめ」の設置 ご協力ありがとうございます。

【京都】 京都国立博物館/京都国立近代美術館 /京都市美術館/美術館「えき」KYOTO /龍谷ミュージアム/細見美術館 /【大阪】 国立国際美術館/大阪市立東洋陶磁美術館/大阪歴史博物館/大阪市立美術館/国立民族学博物館/堺 アルフォンス・ミュシャ館(堺市立文化館) /【兵庫】 芦屋市立美術館/神戸市立博物館/兵庫県立美術館/伊丹市立美術館/神戸ファッション美術館

FC+S Free Card System, INC.

〈発行〉有限会社フリーカード・システム (ARTことはじめ事務局)

〒531-0074 大阪市北区本庄東2-2-8
TEL.06-6359-6050 FAX.06-6359-6051
<http://www.freecard.co.jp>

「ARTことはじめ」メルマガ会員募集中です

コピー：郡 麻江 デザイン：小野上英美